

本市のデータ

(1)面積 632.4km²

(2)人口等 H25.1.1現在人口統計月報

男	女	計	世帯数
17,002人	18,957人	35,959人	16,463

*65歳以上人口 10,903人(30.3%)

(3)沿革

平成17年4月10日合併（市制施行）
 (旧中村市、旧西土佐村)

(4)産業構造 (H22国調)

区分	就業人口	割合
1次産業	1,873人	11.6%
2次産業	2,483人	15.3%
3次産業	11,853人	73.1%

*15歳以上就業者数 16,278人

本市の概要

四万十市は、四国の西南地域に位置し平成17年4月に旧中村市と幡多郡旧西土佐村が合併し誕生した高知県西南地域の中心的な市である。市の中心を全国的にも有名な「日本最後の清流四万十川」が縦流し、南東部は太平洋に面し豊富な山林資源を有し自然環境に恵まれている。季節ごとの川漁の風景とともに1年を通じてサーフィンやカヌーなどを楽しむ事が可能で県内外から多くの観光客が訪れる自然豊かな地域です。

平成24年にはフジテレビ系ドラマ「遅咲きのひまわり〜ボクの人生リニューアル」の舞台ともなりました。

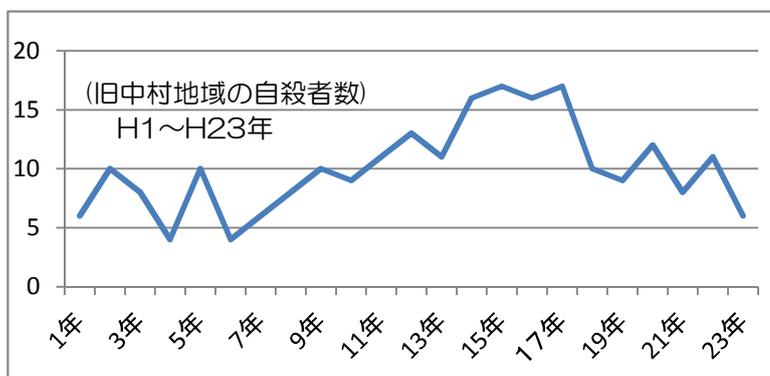


現状と取組

1. 自殺者の現状

高知県の自殺者数は、平成10年以降200人を超えて推移しており、人口10万人あたりの自殺死亡率では全国的にも高い水準にある。

四万十市(旧中村地域)の自殺者数でみると平成14年～平成17年をピークに減少しつつあるものの、依然として高い自殺率となっており、自殺対策は喫緊の課題である。



2. 取組

(1)啓発活動

四万十市オリジナル自殺予防パンフレットとマグネットクリップの配布(平成23年度)

自殺対策にかかる講演会の開催(予定-平成25年度)

(2)相談体制

保健師活動等により、自殺リスクのある方が判明した場合は訪問相談等を実施。

電話での相談受付等も随時受付

(3)専門部署の設置

平成24年度から自殺対策に関する主管課が、保健介護課から福祉事務所に変更となり、これにあわせて「心の健康」に関する総合窓口を福祉事務所に開設。

平成25年度からは、これらの機能を更に拡大・充実させるため精神保健福祉士等の専門員を配置し、市民の心の健康を維持する取り組みの中で、自殺予防に向けた相談受付等もあわせて実施する。



ひとりで悩まず、わたしたちにご相談ください。

四万十市
保健介護課 保健師
相談時間 月～金曜日 8:30～12:00 / 13:00～17:15
休日・年末年始除く

その他 相談窓口

相談窓口	電話番号	窓口開設時間
高知県立精神保健福祉センター	088-821-4966	
高知県自殺予防情報センター	088-821-4506	月～金曜日 8:30～12:00 13:00～17:15 (休日・年末年始除く)
幡豆福祉保健所	0880-35-5979	
高知県立消費生活センター	088-824-0999	
四万十市消費者生活センター	0880-34-6301	
高知 いのちの電話	088-824-6300	9:00～21:00 (年末年始除く・曜日)

あなたの被害は必ず守ります。ひとりで抱えなくて、まずはご相談ください。